



社会就労センター[セルフ]

# 石川セルフニュース



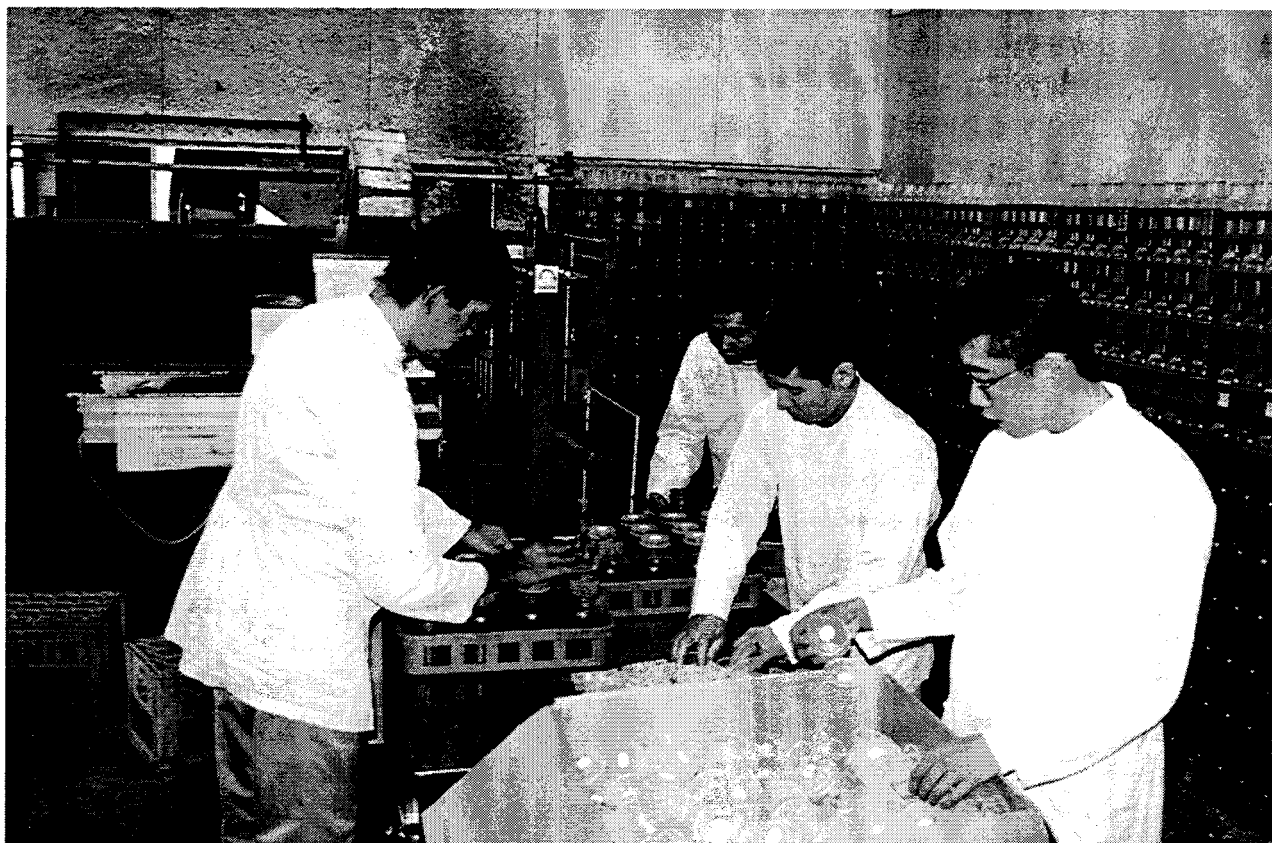
(チャンス)  
障害者に働く機会を!

(チャレンジ)  
挑戦する勇気を!

(チェンジ)  
よりよい改善を!

# NO. 4

発行  
石川県社会就労センター協議会  
編集 会報研修委員会  
発行責任者 湊 孝次郎  
〒920-0946  
金沢市本多町3丁目1番10号  
(石川県社会福祉協議会内)  
TEL (076) 224-1212



## 施設紹介

### うめの木学園

「何かある筈だ。利用者の皆さんがいきいきと働けて、沢山の工賃が得られる仕事が……。」と措置制度の先行きが危ぶまれる気配もある事から前理事長(故 林 芳氏)の篤い願いで鹿児島県のあすなろ学園(園長 山本森満氏)と群馬の食菌会社の指導で始めたのが、小松特産うめの木舞茸誕生の所以です。現在学園の主作業となっております。

当通所部は男子20名、女子15名が利用、学園バスで通園、午前が併設の入所部に合流し全員一丸となって舞茸作業に従事、舞茸の収穫や根の切り取り、パック詰やシール貼り、廃オガの掻き出しや瓶洗い、材料や商品の運搬等、午後は農作業班、ネジ作業班、箱折班に分かれ一人一人の力に合った仕事をしています。木曜日午後は体育とクラブ

活動、土曜日は喫茶を楽しみ昼食後帰宅します。

10月学園祭を行いました。作業の合間に練習した楽器演奏や踊りを発表し、保護者の方々から「いきいきしている」と喜ばれました。11月には浜名湖方面へ一泊二日の旅行をし、今は12月のホテルサンルートでのX'マスパーティに向け学園祭のあの感動を再びと練習をしています。翔3号で「舞茸作業は今が厳冬」と言いましたが雪どけ間近か? ポツリと小さな芽生えが見られます。今後、国県市共に経済事情の厳しくなる事必至、措置制度の下で何か良い作業をと模索していた頃が、一面から見ると春風駘蕩の世だったのではと思われれます。

ともあれ利用者の方々には様々な喜びを糧に今日も仲良く頑張っています。

## ～ 翔点 ～

### 施設授産科目のゆくえ

近年の経済不況による景気低迷、リストラ等社会不安を押しつけるような明るい材料は見えてこないし、どん底といわれる景気もどこが底なのか私には分からない。また環境問題も重要だし、製品を作っても公害を発生させはしないかとの考え方もっていかなければならない時代にきているので、積極的に対処する必要があります。当面一番に優先することは、セルフ協20年の歩みの中で人権と障害者自立をテーマに、福祉について一人一人の考え方を改めて社会のニーズに合った方向へと向かうことが今日的な課題の一つであり、21世紀を迎え組織の強化を求められるのではないのでしょうか。セルフ会員同士が皆で知恵を出し合ってもっと考えてみようではありませんか！

小松市立身体障害者授産施設

九谷の里 施設長 木藤 公顕

九谷の里は、伝統的美術工芸品の製作技術の修得と販売等の仕事をしてしておりますが、現時点において障害を持ちながら社会参加できるように、平成11年4月から科目の拡大を目指して食堂、売店科を設けることに決まり現在奔走しているところであります。食堂を始めることは全国的にも例が少なく、直接お客様にお勧めする事によりノーマライゼーションの一環になると思いき、うどん類、売店はお菓子類、タバコ類、酒・ビール販売並びに喫茶コーナーをあわせて行う設計で改修を委託しているところです。目標は大きく皆様の反応を模索しながら、実際に障害者の門戸を開いてのことですのでどのようなことがでてくるのか心配しております。皆様の同情を求めるのではなく、普通の一般的な店にしたいと思っています。

一度、お立ち寄りください。

### 「急展開をする構造改革と措置制度に替わる、新しいサービス利用制度の在り方」

社会福祉基礎構造改革案の情報を得てから、各会合、研修等あらゆる場面で論議がなされてきた。しかし、なかなかその実態は想像するに難解であると同時に、非現実的にさえ思われ、まだ先のことと捉えている施設も多いのではないだろうか。だが事態は急激な展開をしはじめた。去る11月20日の総務委員会における議論と情報は、具体的な数的根拠も示している。

中央社会福祉審議会／社会福祉基礎構造改革分科会／障害関係3審議会合同企画分科会の動きスケジュールは、平成10年11月16日合同企画分科会、11月17日社会福祉基礎構造分科会、11月26日同分科会、12月上旬合同企画分科会、以後、平成11年1月中に「報告書」作成。

平成11年3月の通常国会に改正案を上程。法改正をすすめる予定。

その中で、組織体系見直しは施設認可数の洗い直しであり、新しい施設の認可基準の作成とともに、多様な経営主体の参入が意図されている。また、新しいサービス利用制度とは、措置にかわる利用者との契約システムであり、具体的実施計画は目前にせまっている。

全国セルフ協総務委員会 今 英男

又、全国セルフ協での組織強化プロジェクトは新加盟施設対策が進展せず、対策に苦慮している。何故なのか？認識の不足か？施設主体の意識の欠落であろうか？

誠に残念ながら、現組織の在り方で、組織としての「在り方への意見書」はまとも様がなかったと言ってよい。我々施設側の、施設利用障害者の意見はどこに反映すべきなのか……。

「厚生省大臣官房障害保健福祉部長宛への意見書」全国セルフ協執行部

(1)福祉的就労への「供給基盤の整備」、政府(国)の公的責任。(2)障害認定の見直し。(3)市場原理の原則的反対。(4)福祉的就労施設の目的、在り方の明確化。(5)施設体系の見直し。(6)障害者の所得保障等。

また、福祉的就労施設の社会福祉法人への経営限定。障害程度での契約拒否の皆無。等、緊急意見表明に終わったことである。その他、授産施設の名称変更。

以上、最新の情報をお伝えして、今後のご協力をお願いするとともに、各施設での益々の御研鑽を願って止まない。スタッフ皆様のご努力に感謝をこめて。



## 石川・福井セルフ協合同セミナー アンケート結果報告

9月7・8日 アパホテル金沢駅前にて  
対外研修委員会 杉森 久英

今回2回目の開催となる石川・福井セルフ協合同セミナーにおいて、アンケート調査を行いセミナーの診断を実施したので報告致します。

### <実施方法>

セミナーの各項目を下記の点数で評価していただきました

- 5 大変良かった
- 4 まあまあ良かった
- 3 ふつう
- 2 あまり良くなかった
- 1 良くなかった

### <評価>

- ① 講義Ⅰについて 平均点 3.96点  
利用者のニーズに対して細かく考えられて、かつ、実践も伴っていたので、とても参考になった。
- ② 分科会について 平均点 3.31点  
情報交換の場にはなったが、本音で話し合えるようになればよい。
- ③ 講義Ⅱについて 平均点 4.65点  
わかりやすく、大変興味をもてる講義で、今後の施設業務に役立てたい。
- ④ 懇親会について 平均点 3.32点  
石川と福井の交流の場であるから、参加者の座席に配慮をしてほしかった。
- ⑤ 今後のセミナー開催について
 

・継続した方がよい	36人
・改善し、継続した方がよい	21人
・継続しなくてもよい	1人

### <考察>

講義については好評だった反面、分科会に対してのもの足りなさが目立ちました。今回のアンケートを基により良いセミナーを目指していきます。

## 東海北陸社会就労センター研究協議会 石川大会 参加報告

10月19・20日 KKRホテル金沢

約140名のセルフ施設職員が集い、東海北陸社会就労センター研究協議会が行われました。

鈴木清覚氏の基調報告では、社会福祉をめぐる激しい動向に焦点を合わせ、社会就労センターの課題を認識させられるものでした。

また、各分科では第1分科会「施設体系のあり方について」第2分科会「社会就労センターと地域生活支援について」第3分科会「作業開拓、生産性、収益性における具体的方策について」第4分科会「小規模作業所の役割と今後の課題について」というそれぞれのテーマに添って意見発表、意見交換が行われました。第3分科会では石川県の意見発表で、地ビールの生産、販売を始めた日本海倶楽部の活動に各県の参加者から大きな注目を集めていました。

2日目は各分科報告を行う全体会の後、特別講義として株式会社平和堂 アルプラザ鹿島の支配人、岡田耕吉氏より「商品の販売・開発とサービスについて」という演題で店舗コンセプトから売場作りの基本、売れ筋商品の見つけ方等、実際の現場からのプロの貴重なお話を聞くことができ、セルフ施設における今後の販売戦略に大いに参考とさせていただきます。 [報告：杉森氏]



### ◆ お知らせ ◆

#### のびやか賞について

のびやか賞論文、15点集まりました。昨年より提出論文数が多くなり、各施設、意識が高まってきたように思います。現在、審査員に論文を読んでもらっています。1月に審査委員会を開き、2月には発表・研修会を開催する予定です。

#### 障害者の就労シンポジウムに多数参加を！

金沢NHKの厚生文化事業団が、石川セルフに運営をまかせて、標記シンポジウムを、1月中旬～2月上旬までに開催することを提案し、準備中です。

多数参加して就労について語り合しましょう。

## サービス悪けりゃ命取り！ 気持ちが悪えられていますか？

販促共同受注部 瀧 邦晴

セルフフェアの様子を思い出してください。フェアは催事場であり、一般の販売場との違いがあります。

『いらっしゃいませ！』、『いらっしゃい、らっしゃい！』と活気ある呼び込み。極々少数派です。セルフのスタッフでは珍しいタイプです。殆どが、黙って突っ立っている人。そして中には販売員同士でおしゃべりしている人。怒ったような顔をしている人もいます。

私たち自身、物を買うときは、嬉しく気持ち良く買いたいと思っております。テレビのCMにあったように、『サービス悪けりゃ命取り』です。

セルフフェアの殆どの商品は施設のメンバーが作ったものです。そして、商品が売れることによってメンバーに工賃還元できる仕組みとなっております。売上個数、一個と百個の比較を考えると答えは簡単なことです。

笑顔とかけ声、対話で、気持ちを伝えていく姿勢が絶対に必要です。あなたは如何？

## 食品製造について

商品開発・管理部 斉藤 晃宏

先日、我が部では食品製造施設を対象としたバーコードラベル作成説明会と食品製造研修会を開催しました。

バーコードラベル作成説明会では、個々の施設に応じた、期限表示、栄養成分表示、警告表示の具体的記載内容についての説明を行い、それに併せて、表示レイアウトの打ち合わせも行いました。これにより12月に行われる第4回セルフフェアから、食品に対する表示ラベルを導入する予定です。

食品製造研修会では、「能登のひっぱりもち」で有名な安田屋製菓から安田晶一専務を講師に迎え、我々が苦手としている原材料の仕入れ方法、販売、財務、経営合理化など、食品製造の基本や問題点を具体的な事例を交えながらお話していただきました。

石川セルフでは多くの食品を扱っていますが、これら食品のレベルアップが、消費者に対して“セルフ商品＝安全”というイメージを抱かせる大きな要因となると考えます。各施設においても製造されている食品のレベルアップに努めていただきたいと思います。

## 平成10年度 石川セルフ振興センター 出店フェア・イベント一覧

名 称	期 間	会 場	売上金額
トヨタオート記念フェア	5/17～18	アル・プラザ金沢	68,645円
ゆうあいピック	5/31	西部陸上競技場	559,322円
第1回セルフフェア	6/19～21	ジャスコ松任店	911,426円
保 育 研 究 大 会	7/17	金沢観光会館	106,425円
第2回セルフフェア	7/18～20	アピオシティ加賀	740,254円
星が岡コンサート	7/26	星が岡牧場	61,100円
ふれあい広場	9/6	南陽園	208,059円
福 祉 ま つ り	9/23	コスモアイル羽咋	198,985円
部落解放研究全国集会	9/26～28	産業展示館4号館	348,970円
れクリエイト加賀	10/10	加賀市中央公園	149,780円
徳 田 ま つ り	10/10	能登国分寺公園	38,050円
野々市フェスティバル	10/11	椿 荘	27,800円
七尾市障害者フェスティバル	10/24～25	七尾市サンライフプラザ	394,220円
若 草 福 祉 祭	10/25	若草福祉作業所	51,450円
県 社 会 福 祉 人 会	10/30	のとふれあ文化センター	164,050円
小松インポートフェア	10/30～3	小 松 駅 前	156,230円
フリーマーケット	11/3	中 央 公 園	28,050円
いしかわ学びフェスタ	11/14～15	アル・プラザ鹿島	211,340円
障害者フェスティバル	11/15	石川県産業展示館	749,490円
第3回セルフフェア (福井合同フェア)	11/20～23	ジャスコ杜の里	945,115円
彩 光 祭	12/6	青山彩光苑	
第4回セルフフェア	12/11～13	アル・プラザ鹿島	
合 計			5,173,652円

## お 知 ら せ

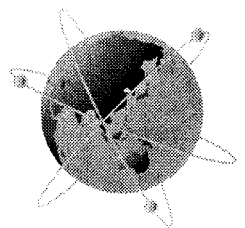
調査・広報部 羽生 経孝

昨年度から取り掛かっていました「平成9年度社会就労センター実態調査」がようやく完成することができました。紙上をお借りしまして、各施設のみなさまと関係者の方々に深く感謝申し上げます。

今回の実態調査は、おおげさに表現しますと「20世紀最後の価値ある資料」となりますが、みなさん、すでにご覧になられましたでしょうか。内容の評価は別として、今後の社会福祉の変革の流れに対し、県内の現状を正確に把握するといった点では、21世紀に向けての架け橋的な資料になるのではと信じています。

さて、今後の調査・広報部会では、実態調査の経験を生かしインターネットで石川セルフのホームページを開設する予定で準備を進めております。詳しい内容は次回のニュースで報告したいと思っています。

ホームページ開設近し！



## 石川・福井合同セルフフェア

### 前例を創って、次のステップへ



去る11月20日～23日の4日間、ジャスコ杜の里店（金沢市）にて石川・福井セルフフェアが開催されました。昨年度、石川セルフ振興センターが発足し、8回目のセルフフェアでした

が、福井セルフとの初めての合同で行ったものがあります。

福井セルフの方々には、事前打合せ会議2回の出席、又、6施設の商品提供、期間中2名の販売員派遣もしていただき、誠に有り難うございました。厚く熱く御礼申し上げます。

又一つ『前例がない』ことを打ち破り、実績を創ったわけであります。今後、県単のみならず北

販促・共受部長 瀧 邦晴

陸のセルフ事業のために、継続し、発展拡大していかなければならないと思っております。

お互いの商品、手法等を一層強力なものにし、お客様にとって活力、魅力あるフェアに演出することは必ずや可能なことだと思います。今後とも一層のご協力をお願い致します。



### 合同セルフフェアに参加して

福井・光道園 上山 正之

記念すべき『石川・福井合同セルフフェア』が、ジャスコ杜の里店で、11月20日～23日開催された。石川でのセルフフェア打合せに、2回出席して感じたことは、毎回、沢山の人が訪れるが、売上げ高は、それ程上がっていないのでは、という印象を受けた。

今回は福井の参加6施設が、石川セルフ協にお世話になるばかりだった。そして、福井の商品が石川の消費者に、受け入れてもらえるかの不安もあった。

初日から、会場にあふれんばかりの人が、朝から夕方まで続いて、大変驚かされた。さすがは、北陸一の都市金沢だ。セルフへの支援も違うのだろうか。福井では、これだけの人が来るのは、考えられない程の大盛況だった。それにも増して、瀧さんを始め、石川セルフ販売員の、お客様に対する意気込みと姿勢にも熱いものを感じられた。

福井の販売員は、特別に早く帰らせて頂いたのは心苦しかったが、大変、ありがたかった。

石川の商品には、クッキー等、食品が沢山ある。その一つひとつの商品が、見た目、味、パッケージ、PL法等も熟知されていて、完成度の高い商品で、感心させられた。

こんなに良い商品がありながら、売上げが高くない理由はなぜだろうと考えましたが、ここがネックになっていると言うような原因は見つからなかった。福井でも同じような悩みを持っていますが、あと少しの工夫と知恵が必要に思います。

福井でも、まだまだ収益が十分な販売会は出来ていないばかりか、平成不況なるものを真正面から受け、売上げも下り坂の傾向にあり厳しい現状です。

今の状況の中で石川県、福井県が協力し、そして、富山県をも巻き込もうとしている販売促進事業は、大変意義があり、成功させたいと思います。

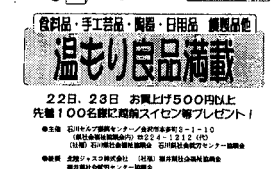
定期的に3県がそれぞれの特徴を発揮し、不況を跳ね返すような、相互にメリットのある販売会を開催することが出来れば良いと思います。

来年、3月25日～28日、福井で石川・福井合同販売を計画していますが、今まで以上に一般市民へ『セルフ』の意味を訴え、理解を求めながら、又、各施設がそれに伴うような商品作りを進め、増収益につながるように、販売スペース・陳列方法・レイアウト等を工夫して、実りある『石川・福井合同セルフフェア』の販売事業にしたいと考えています。

今後とも、刺激し合い、情報や知恵を交換して、将来の社会就労センターを模索出来たらと考えています。

最後になりましたが、今回、石川セルフの皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。

障者の人達が自立自働に向けて働く施設の商品販売会



# 人気商品紹介

(セルフフェア—N福井より)

平成10年10月7日より13日の期間、福井市のショッピングタウン「ピア」に於いて、「全国セルフフェア」が開催された。このイベントは、全国の社会就労センターで生産された商品を展示及び販売することで、販路の拡大、又一般市場での製品の分析、広く住民の理解をさらに深め、彼等への日常的な支援・協力を得ることを目的として、毎年全国で2回開催される。今回の福井には県外83施設、県内19施設の参加があった。

開催にあたり特に力を入れたのは、広報だった。従来の方法の他に、テレビCMを初めて利用した。会場でのアンケートでは、CMを見て来店、との回答は35%で、集客に絶対的な効果があったかは疑問が残る結果であった。又セルフの意味を知っているお客様は25%で、まだまだセルフの存在が認知されていない事も、知る事が出来た。

陶芸品、木工品、縫製品、クッキーを主とした食品、日用品などが、陳列棚にところ狭しと並んでいる。それでも前回平成3年より、商品量が少なく、後半は陳列スペースを埋めるのに気を配らねばならなかった。

売れ筋の全体的な傾向は、千円以内の品で、クッキー、縫製品、ポプリなど。陶芸品は重い花瓶、壁掛け。木工品は全体的に売れ行きが悪かったが、まな板だけは良く売れていた。

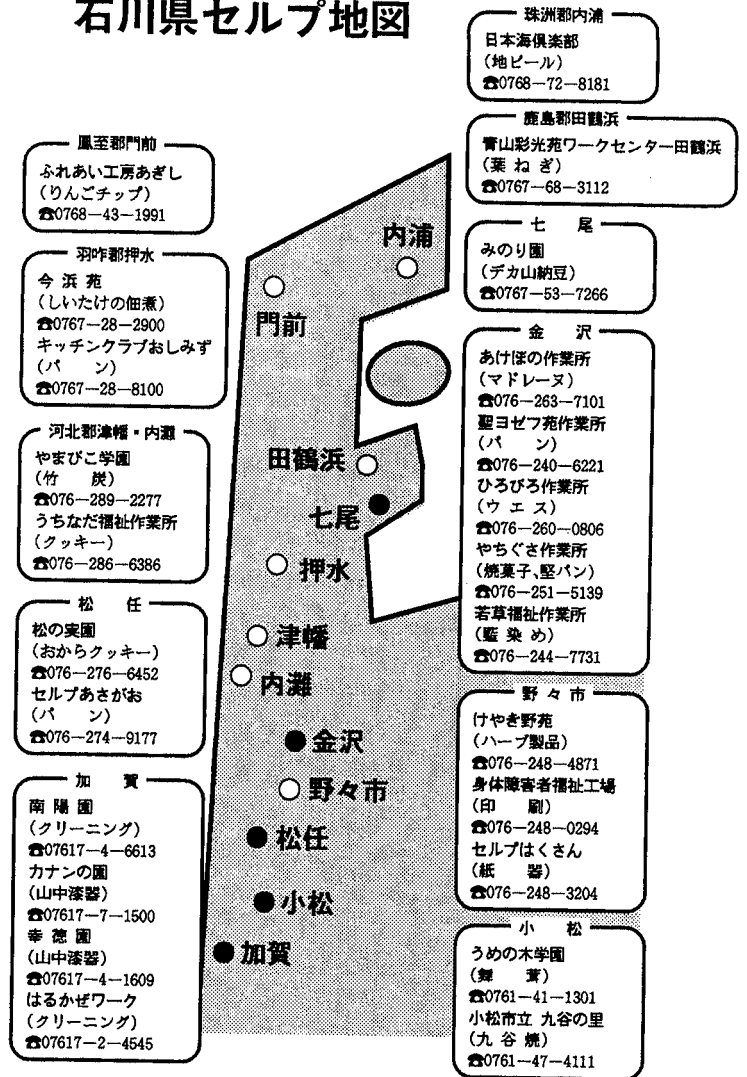
参加施設の商品から良く売れた品物を紹介する。大阪の堺南通所授産所は、きんちゃく袋、エプロン、壁掛けポプリ、キューピー人形を、500円～1,000円前後の値段で出品。きんちゃく袋、エプロンはキャラクター模様が使われており、他の施設の同系商品と比べてもセンスが良く感じられる。若い女性に人気があった。壁掛けポプリは気持ちが安らぐ良い香りがする。キューピー人形は大変かわいく作られている。いずれも部屋や車の飾りとして使えるので、多くの人が買っていた。県外施設の売り上げトップ。

神奈川のふきのとう舎は、陶芸製品の壁掛けを380円で出品。準備段階での“こんな売れるのかな”の心配はどこへやら、食品以外の単品で売上げ個数トップを記録した。手作りで素朴、形も一つ一つが微妙に違うのが良かったのだろうか。

他に陶芸品では、石川の九谷の里の花瓶、皿が売上げを伸ばした。商品の出来上がりの良さと、色彩の力強さ、伝統の力だろうか。

食品関係では、石川のふれあい工房あぎし、聖

# 石川県セルフ地図



ヨゼフ苑が大健闘。工房あぎしの果物チップは酸っぱいような微妙な味、めずらしさも手伝ったのか良く売れ、試食品がすぐなくなるのには困った。聖ヨゼフ苑のグリエは懐かしいラスクのような味が受けたのか完売した。

鹿児島のワークセンター奄美の黒糖、鹿児島の山川がんばろう館のがんばろう茶も人気があった。国民総健康ブームに乗ったのだろうか。

参加商品の売れ筋を見て、セルフでの生産活動も消費者ニーズをつかみ、対応していかねば福祉の印籠だけでは、成り立たないことを改めて感じさせられたフェアであった。

(福井県販売促進委員会)

## 編集後記

本年も師走を迎え、皆様も慌ただしい日々をお過ごしのことと思います。

セルフニュース「翔」も、なんとか予定どおり3ヶ月毎、大きな遅れもなく4号まで発行することができ、編集担当一同ホッとしております。

少々、慣れたとはいえ、まだまだ力不足で、せっかく皆様から寄せられた原稿を、十分に生かす編集ができていないか心配していますが、とにかく続ける事が大事なので、至らぬ点も多いかと存じますが、ご容赦下さい。

県内のセルフ施設にとって、有用な情報を遅滞なく、読みやすくお届けできるよう、来年も頑張ります。よろしく御協力の程、お願い致します。

